

SD カードについて

スマホ (Android) にも利用されている SD カード。iPhone な君たちは使っていないか。残念だ。

Amazon で SD カードを検索すれば、同じ容量にもかかわらず、ひとつは 1000円でお釣りが来るのに、もう一方は 10 万円近くするものもある。実は SD カードにも容量や転送速度によって、いくつかの種類がある。それが値段に反映されている。



おなじ 32Gなのにこの価格差よ！

SD にはいくつかのカテゴリーがある。主に以下の3つの観点で分類される。

容量よる分類

分類	容量範囲	表示例
SD	～2GB	SD
SDHC	4GB～32GB	SDHC
SDXC	64GB～2TB	SDXC
SDUC	2TB～128TB（未普及）	SDUC

** ⚠注意：SDHC や SDXC は使用機器が対応していないと使えない。

スピードクラス (最低書き込み速度) による分類

通常のスピードクラス(Class)

表記	最低書き込み速度	用途例
Class 2	2MB/s	静止画、軽い動画撮影など
Class 4	4MB/s	標準画質動画

表記	最低書き込み速度	用途例
Class 6	6MB/s	HD動画
Class 10	10MB/s	フルHD動画、連写写真など

UHS スピードクラス (UHS-I/II)

表記	最低書き込み速度	表記記号
U1	10MB/s	Class の中に1
U3	30MB/s	Class の中に3

ビデオスピードクラス (4K以上の動画用)

表記	最低書き込み速度
V6	6MB/s
V10	10MB/s
V30	30MB/s
V60	60MB/s
V90	90MB/s

バスインタフェースによる分類 (転送速度の理論上の上限)

バス規格	表記例	最大転送速度
通常 (Default)	特に記載なし	12.5MB/s
High Speed	特に記載なし	25MB/s
UHS-I	"I"のマーク	104MB/s
UHS-II	"II"のマーク	312MB/s
UHS-III	"III"のマーク	624MB/s
SD Express	"EX"など	最大985MB/s以上

実際に選ぶときは？

上記のように、対応している機器でないと利用できないカードもある。購入するときには SD カード表面の印字をよく見て、自分が利用する機器 (スマホ、カメラ、マイコン etc.) で利用可能かどうか、調べること。